



常澄中だより

自立貢献
常中魂

常に 正しかれ.豊かなれ.気高かれ

平成29年11月16日 NO:37

〒311-1114 水戸市塩崎町1016

Tel : 029-269-2116

E-mail : 610116@sch.ibk.ed.jp

60周年記念合唱コンクール・文化祭 NO:3

3学年の学級の代表生徒の感想を掲載します。

3年1組 飛田 紗英子さん

この合唱によって、1組は成長することができたと思う。なぜなら男子と女子がお互いに注意しながら最高の歌を歌うことができたからだ。全員で高め合いながら練習をして本番に臨めてよかった。2つ目はパートリーダーが先頭に立って導いてくれたからだ。常に気を配ってくれたリーダーに感謝の気持ちで一杯だ。当日私たちは今の力をすべて出し切り今までで一番の歌が歌えた。聴いている人たちに思いが通じた気がして会場が一体となったと思う。結果は5点差の銀賞でしたが、冷静になると全力で臨んだのはどのクラスも同じだと思った。全力で歌うことができた1組は本当に最高のクラスだと思う。前日の練習では泣いてしまうほど想いが詰まった合唱。この想いがこの学校の中で金賞であってほしい。この先10年後に全員と再会したときにこの歌をもう一度歌うことができたらいいなと思う。そして37人みんなの心の中に残る中学校の思い出にしっかりと刻まれているら、この結果もいつかは最高の思い出になると思う。



3年3組 前野 遥香さん (金賞受賞クラス)

金賞、という目標を掲げて臨んだ合唱コンクール。日々練習を重ね時には悩みながら、本番を迎えた。歌っている最中には緊張と”他のクラスよりも良い合唱を”という想いがあり、足や手が震えそうになった。歌い出しのテノール。いつもより何だか綺麗に聴こえて、”もしかしたら”という想いが芽生えた。TOMORROWはパートごとのバランスも良く、少し気持ちも和らいだ。自由曲、指揮者を見つつ1組や2組、後輩たちの表情を見た。驚いている人が多かったように見えて内心とても驚いた。3組の合唱で聴いている人が感動してくれればいいなと思った。私達3組は金賞という結果を出すことができた。嬉しかったし、クラスメートに感謝の気持ちで一杯だった。最後の合唱コンクールで3組らしい合唱ができて本当によかった。本番中なぜか泣きそうになった。これは今までの行事にはほぼなかったことだ。卒業まで残り少ない日々。3組の一員として過ごす”今”を大切に過ごしていきたいと思う。ありがとう3組。これからもいい思い出を胸に進んでいきたい。



3年2組 前田 勇太郎さん

最後の合唱コンクールを通して、いろいろ経験し学ぶことができました。銀賞という悔しい結果でしたが合唱は素晴らしいものに仕上がりに、良い形で最後の合唱コンクールを終えられたと思います。毎日の練習では、前に出たり、みんなに声をかけたりするのはあまり得意ではないけれど、お互いに声をかけ合ったり他の人の手伝いをすることができました。小さいことでもクラスに貢献することができたと思います。1人が全力で頑張るよりも、全員で気持ちをそろえることが大切だと感じました。この合唱を通して改めてクラスのために努力している人の存在に気づかされました。合唱以外にもそういった友達一人一人の行動なしには今のクラスも自分もない、と思うので2組への感謝をもってたいです。自分がクラスのためにできることを考えながら、残り少なくなってきた中学校での時間を大切にし、受験に向けて努力していきたいです。



合唱コンクール結果

1年生の部	金賞	1組	銀賞	2組
2年生の部	金賞	1組	銀賞	4組
3年生の部	金賞	3組	銀賞	1組

* 3年3組は11月18日(土)水戸市の芸術館で行われる合唱の祭典に常澄中代表で出場します。

指揮者賞

- 1年生 高橋 和志さん
- 2年生 田中 はるさん
- 3年生 飛田 紗英子さん

*伴奏者賞については、個人差があるため毎年全員を表彰しています。

